



香川の 土地改良

発行所

香川県土地改良事業団体連合会

高松市番町 2 丁目 4 番 27-301 号

TEL (087) 822-0303

FAX (087) 851-1787

<http://www.midorinet-kagawa.or.jp/>



田んぼアート（三豊市財田町）

目 次

1. 平成 28 年度農林水産予算概算要求	2~3
2. 農林水産省の組織再編の概要	4
3. 平成 27 年度水土里情報利活用促進協議会総会開催	5
4. GIS（初級編）講習会開催	6
5. 平成 27 年度多面的機能支払交付金事業説明会開催	7
6. 第 8 回コスモス祭り開催 野間田東環境保全組合	7
7. 土地改良区だより 香川県三豊市三野町土地改良区	8
8. 人事異動	9
9. 平成 27 年度(平成 28 年 4 月採用)	
香川県土地改良事業団体連合会職員採用試験(二次募集)案内/会と催し	10

平成 28 年度 農林水産予算概算要求

8 月 31 日、農林水産省の平成 28 年度予算の概算要求が発表され、予算総額は、対前年度比 114.8% の 2 兆 6,497 億円、このうち、公共事業費は 7,826 億円（対前年度比 118.7%）、非公共事業費は 1 兆 8,671 億円（対前年度比 113.2%）となっている。

また、農林水産省の予算のうち、農村振興局関係予算は、対前年度比 121.0% の 6,281 億円、このうち、公共事業費は 4,735 億円（対前年度比 120.4%）、非公共事業費は 1,546 億円（対前年度比 123.1%）と大幅な増額要求となっている。

公共予算

区 分	27 年 度 予 算 額	28 年 度 要 求・要 望 額	対前年度比
・ 農業農村整備事業	億円	億円	%
国営事業	1,529	1,825	119.4
水資源開発事業	69	73	105.0
農業競争力強化基盤整備事業	617	779	126.3
農村地域防災減災事業	280	442	157.8
土地改良施設管理事業	155	156	100.4
その他	102	97	94.8
計	2,753	3,372	122.5
・ 農山漁村地域整備交付金	1,067	1,243	116.5
・ 海岸事業	33	38	116.5
・ 災害復旧事業等	82	82	100.0
合計	3,934	4,735	120.4

注) 計数は四捨五入のため、端数において合計とは一致しないものがある。

非公共予算

区 分	27 年 度 予 算 額	28 年 度 要 求・要 望 額	対前年度比
・ 農地耕作条件改善事業	億円	億円	%
農地耕作条件改善事業	100	359	359.1
多面的機能支払交付金	483	513	106.2
中山間地域等直接支払交付金	290	290	100.0
農山漁村活性化プロジェクト 支援交付金	62	63	101.6
農家負担金軽減支援対策事業	63	50	79.9
その他	258	271	105.0
合計	1,256	1,546	123.1

注) 計数は四捨五入のため、端数において合計とは一致しないものがある。

概算要求の重点事項（農村振興局関係）

予算総額 6, 281 億円

農林水産省の平成 28 年度予算の概算要求における重点事項のうち、本県が取り組んでいる主要事業に係る農村振興局関係の要求事項及び要求額は次のとおりである。

1. 強い農林水産業のための基盤づくり**（1）農林水産業の基盤整備（競争力強化・国土強靱化）**

- | | |
|---|-----------|
| ①農業農村整備事業＜公共＞ | 3, 372 億円 |
| 農地集積の加速化、農業の高付加価値化のための農地の大区画化・汎用化や水路のパイプライン化、老朽化した農業水利施設の長寿命化・耐震化対策等を推進 | |
| ②農山漁村地域整備交付金＜公共＞ | 1, 243 億円 |
| 地方の裁量によって実施する農林水産業の基盤整備や農山漁村の防災・減災対策を支援 | |

2. 担い手への農地集積・集約化等による構造改革の推進**（1）農地中間管理機構による担い手への農地集積・集約化**

- | | |
|---|-----------|
| ①農地の大区画化等の推進＜公共＞（農業農村整備事業で実施） | 1, 312 億円 |
| 農地中間管理機構による農地の借受け・貸付けとの連携等により、農地の大区画化・汎用化等を推進 | |
| ②農地耕作条件改善事業＜非公共＞ | 359 億円 |
| 区画拡大、暗渠排水等に加え、土壌改良をはじめとする借り手のニーズに対応した基盤整備を支援 | |

3. 人口減少社会における農山漁村の活性化**（1）日本型直接支払の実施**

- | | |
|---|--------|
| ①多面的機能支払交付金 | 513 億円 |
| 農業者等で構成される活動組織が農地を農地として維持していくために行う地域活動や、地域住民を含む活動組織が行う地域資源の質的向上を図る活動に交付金を交付 | |
| ②中山間地域等直接支払交付金 | 290 億円 |
| 中山間地域等における農業生産条件の不利を補正するため、超急傾斜地を含む条件不利地域での農業生産活動を継続して行う農業者等に交付金を交付 | |

（2）都市と農山漁村の共生・対流等

- | | |
|--|-------|
| ①農山漁村活性化プロジェクト支援交付金 | 63 億円 |
| 農山漁村における定住・地域間交流を促進するための生産基盤、農産物加工・販売施設、地域間交流拠点等の整備を支援 | |

（3）再生可能エネルギーの導入促進等

- | | |
|---|-------|
| ①農山漁村活性化再生可能エネルギー導入等促進対策 | 10 億円 |
| 再生可能エネルギー発電事業による収入を地域の農林漁業の発展に活用する取組や農業水利施設を活用した小水力発電等に係る調査設計等を支援 | |

農林水産省の組織再編の概要

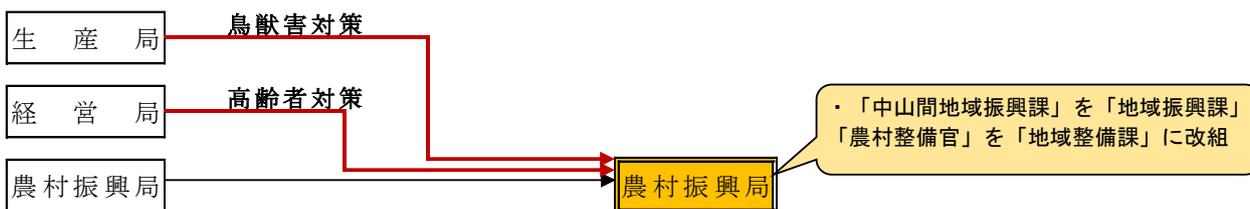
【平成 27 年 10 月 1 日付】

「農林水産業・地域の活力創造プラン」に基づく農政改革を着実に推進するため、農林水産省の本省及び地方組織について、現場と農政を結ぶための相談業務や輸出促進業務を所掌事務として明示するとともに、機動的な対応力を高めるための体制が整備された。

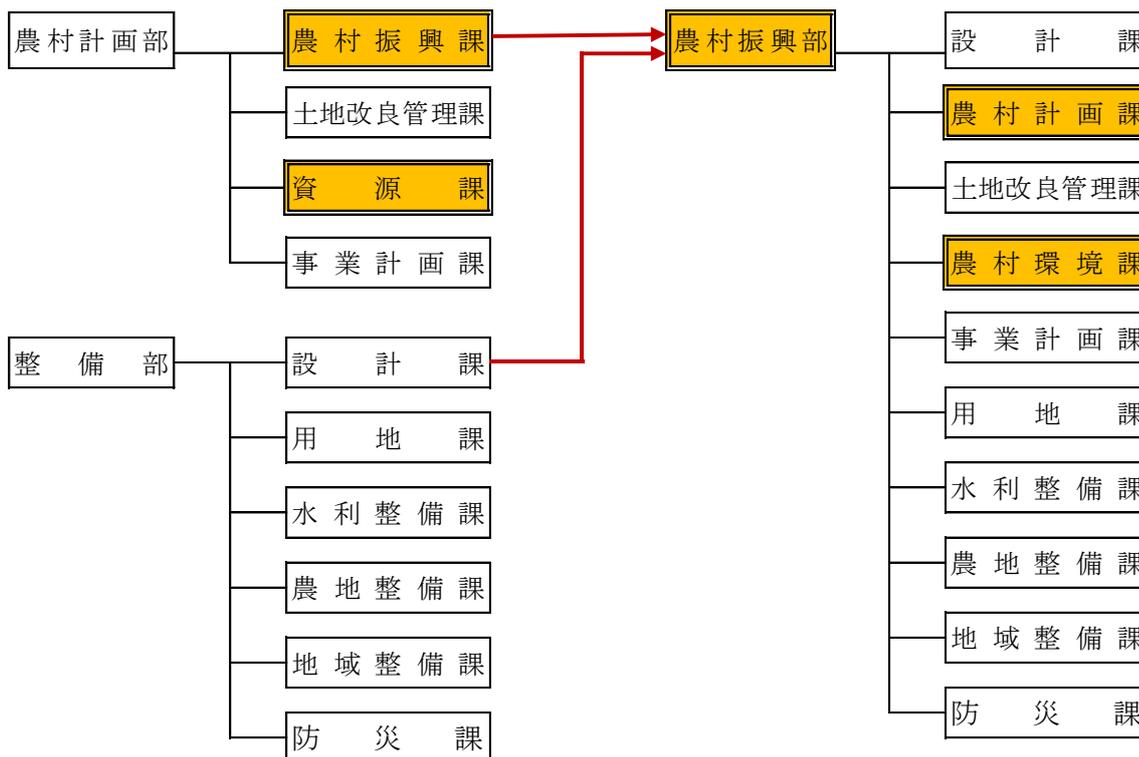
【現行】

【再編後】

本省



地方農政局



地域センター

現場と農政を結ぶ部門の新設

地方参事官

・地域センターを廃止し、新たに現場と農政を結ぶ役割を担う地方農政局長直属の地方参事官が各都道府県に常駐

効果

「現場に伝える」「現場の声を汲み上げる」「現場とともに解決する」という現場と農政を結ぶ機能を充実して、農政改革を着実に推進し、地方組織における農林水産行政の機動的な展開である。

平成27年度 香川県水土里情報利活用促進協議会総会開催

9月25日、丸亀市綾歌総合文化会館(アイレックス)において、県、市町、土地改良区、県農業協同組合、県農業会議、農業委員会、県農業共済組合、県農地機構など会員58団体、70名の出席のもと、平成27年度香川県水土里情報利活用促進協議会総会が開催された。

総会は、山地協議会長(本会常務理事)の開会挨拶の後、来賓の中国四国農政局整備部地域整備課山田課長、香川県農政水産部農村整備課井川課長から挨拶があった。

引き続き、議案の審議が行われ、上程された次の3議案が原案のとおり承認された。

- | | |
|-------|----------------|
| 第1号議案 | 役員を選任について |
| 第2号議案 | 平成26年度事業報告について |
| 第3号議案 | 平成27年度事業計画について |

また、香川県農地機構の眞田参事及び本会の高橋係長から水土里情報システムの活用事例の発表があり、盛会裡に閉会した。

【活用事例発表】

①「水土里情報の活用について」

香川県農地機構 参事 眞田幸隆

1. 農地利用集積の状況把握について
2. 特例事業(農地売買時)の位置図作成について
 ≪活用にあたっての利点≫
 - ・農地一筆毎に地番・面積・耕作者の表示が可能であるため、集積の検討が可能である。
 - ・農地の形状等が把握できるため、基盤整備の計画検討資料に活用が可能である。

②「水土里情報について」

香川県土地改良事業団体連合会 係長 高橋和久

1. 水土里情報システムの概要及び整備データ状況について
2. 農業施設の管理、特にパイプライン破損時の状況を確認するための有効なツールの作成が可能である。
3. ため池決壊時の浸水想定区域データを基にハザードマップの作成が可能である。
4. 人・農地プラン作成時の効果的な農地集積の推進が可能である。



中国四国農政局整備部地域整備課 山田課長



香川県農政水産部農村整備課 井川課長



香川県農地機構 眞田参事

GIS（初級編）講習会開催

9月3日、香川用水記念会館5階演習室において、GISソフトの販売元である（株）ESRI ジャパンから講師を招き、GIS（初級）講習会を開催した。

この講習会は、ArcGISの導入団体を中心に、今後活用意向を有する団体・機関等の担当者20名余が参加し、ArcGIS for Desktopを使用したデータの読み込みをはじめ、表現の設定方法や編集を経て主題図作成などの基礎的な知識や操作法を習得するものであった。GISソフトの使用が初めての者や今後の業務改善に積極的に活用したい参加者にとって、非常に興味深く、業務の改善に反映可能な内容であったことから、大変有意義な講習会となった。

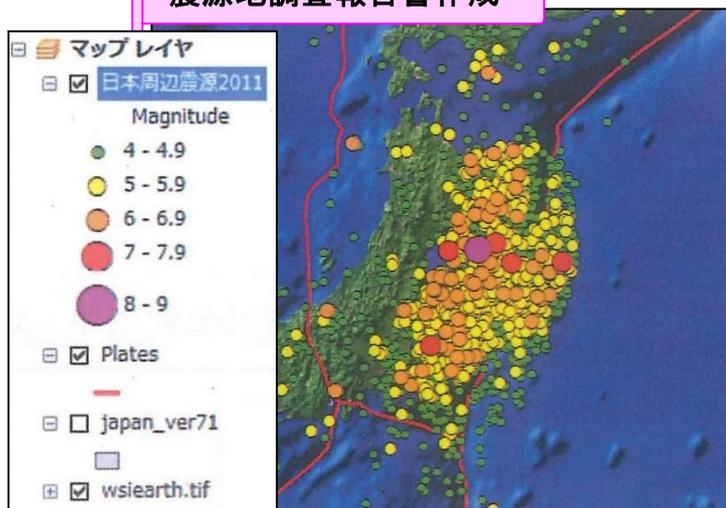


講師：ESRI ジャパン 久保田優子氏

- ### 講習内容

 - GISの基礎知識
 - ArcMapの基本操作
 - 調査報告書の作成
 - データの編集、加工
 - 調査分析

震源地調査報告書作成



データの色、形、大きさなどを適切に設定

↓

情報を地図上で視覚化することにより、現象の関連性や傾向を把握



地震回数の表示



平成 27 年度多面的機能支払交付金事業説明会開催

本年 4 月 1 日、「農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律」が施行されたことに伴い、県内の活動組織の代表者等を対象に説明会が開催された。

説明会では、昨年までの 3 地域協議会を解散し、香川県多面的機能発揮促進協議会が新設されたことによる推進体制の変更、活動に当たっての留意事項並びに書類作成・整理上の注意事項等について、6 月 23 日の高松市を皮切りに事業実施 8 市 7 町で実施し、770 名余の参加者を得て活発な意見交換がなされた。



説明会一覧表		
開催日	市町名	組織数
6 月 23 日	高松市	33
7 月 9 日	多度津町	7
7 月 14 日	三木町	17
7 月 15 日	観音寺市	38
7 月 23 日	善通寺市	28
7 月 24 日	丸亀市	23
7 月 31 日	東かがわ市	27
8 月 5 日	綾川町	28
8 月 6 日	さぬき市	33
8 月 10 日	土庄町	6
8 月 10 日	小豆島町	4
8 月 11 日	三豊市	85
8 月 17 日	琴平町	5
9 月 4 日	まんのう町	42
9 月 9 日	坂出市	7
計		383

第 8 回コスモス祭り開催 野間田東環境保全組合

9 月 20 日、多面的機能支払交付金事業に取り組む野間田東環境保全組合の主催による「第 8 回コスモス祭り」が、さぬき市造田野間田「水辺の里・蓮池広場」において開催された。

例年、9 月はまだまだ暑いですが、今年は清々しい好天の下、子供達のサツマイモ掘り体験、絵画の展示等多彩な行事が行われるとともに、郷



土料理であるドジョウ汁が振る舞われ、大勢の参加者で賑わった。また、広場では、景観保全対策として蓮池の堤体に彼岸花や水仙、農地にひまわりやコスモスが植栽され、年間を通して花が楽しめるなど、地域活動が定着している。



～土地改良区だより～

香川県三豊市三野町土地改良区（三豊市）

香川県三豊市三野町土地改良区は、香川県の西部、三豊市の北東部に位置し、北は三豊市詫間町及び瀬戸内海、東は火上山を隔てて善通寺市、南は三豊市高瀬町、西は七宝山を隔てて三豊市仁尾町に接する三豊平野の一部を形成する総面積 880ha の比較的平坦な地域である。

当改良区は、旧村単位に組織化されていた三豊郡三野町大見土地改良区と三豊郡三野町吉津土地改良区が昭和 44 年 3 月に合併して設立されたものである。

管内の農業用水の主水源は、国市池をはじめ、大小 210 箇所余のため池に依存し、なお不足する農業用水として香川用水が導入されている。この香川用水によって、抜本的に用水不足が解消されたことを契機に、農業生産基盤の整備や農業生産活動が活性化し、水稻を基幹作物に、麦栽培に積極的に取り組むとともに、レタスやブロッコリー、たまねぎ等の野菜栽培と組み合わせた複合経営が活発に展開される農業生産団地を形成している。また、県営ほ場整備事業をはじめ、各種事業を活用して区画整理が推進され、現在、約 66%と県下でも有数のほ場整備率を誇り、大型農業機械を使用した農業が展開さ

また、近年、管内の一部地域が取り組んでいた多面的機能支払交付金事業について、本年度から当土地改良区が中心的な役割を担い、管内のほぼ全域を包含する三野町環境保全会を設立し、地域資源の質的向上を図る共同活動や施設の長寿命化のための活動に取り組むなど、地域資源等の保全管理に積極的に努めている。



弥谷山より望む管内全景

れるとともに、認定農業者

大が進んでいる。この
整池や洪水調節等
行しつつあること



土地改良区の概要

所在地	三豊市高瀬町下勝間 2373 番地 1
設立年月日等	昭和 44 年 3 月 22 日 香川県第 263 号
関係市町	三豊市三野町
管内農地面積	880ha（田 588ha、畑 292ha）
組合員数	2,130 人（総代 56 人）
役員数	理事 12 人、監事 3 人



齋藤勝範 理事長

人事異動

【中国四国農政局】

(9月30日付)

新	旧	氏名
退職	中国四国農政局次長	月山光夫

(10月1日付)

新	旧	氏名
中国四国農政局次長	独立行政法人農畜産業振興機構理事	強谷雅彦
中国四国農政局農村振興部長	中国四国農政局整備部長	太田勝也
中国四国農政局地方参事官	中国四国農政局農村計画部長	平岩昌彦
中国四国農政局地方参事官	九州農政局整備部次長	久保弘

【中国四国農政局四国土地改良調査管理事務所】

(10月1日付)

新	旧	氏名
南周防農地整備事業所技術専門官	四国土地改良調査管理事務所 保全整備専門官	大林由明

【中国四国農政局香川用水土器川沿岸農業水利事業所】

(10月1日付)

新	旧	氏名
香川用水土器川沿岸農業水利事業所長	中国四国農政局整備部次長	斉藤泰
九州農政局土地改良技術事務所長	香川用水土器川沿岸農業水利事業所長	本間新哉

【香川県】 (10月1日付)

課長補佐級配置換

新	旧	身分	氏名
人事・行革課副主幹 (福島県へ派遣)	土地改良課副主幹	香川県職員	佐伯義弘
東讃土地改良事務所副主幹	東讃土地改良事務所副主幹 (岩手県派遣)	香川県職員	石川正幸

係長級配置換

新	旧	身分	氏名
土地改良課主任	人事・行革課主任 (自治大学校派遣研修)	香川県職員	岡洋樹
中讃土地改良事務所主任	中讃土地改良事務所主任 (岩手県派遣)	香川県職員	林幸治
中讃土地改良事務所主任 (岩手県へ派遣)	中讃土地改良事務所主任	香川県職員	川人章雄
東讃土地改良事務所 (岩手県へ派遣)	東讃土地改良事務所	香川県職員	久保田周作

**平成 27 年度（平成 28 年 4 月採用）
香川県土地改良事業団体連合会 職員採用試験（二次募集）案内**

◇採用予定の職種

農業土木または土木の技術職

◇主な職務内容

農業農村整備事業に関する企画、調査、測量、設計、施工管理等の専門的業務

◇試験区分及び採用予定人員

	A 区 分	B 区 分	C 区 分
受 験 資 格	25 歳まで (高校卒業程度)	35 歳まで (大学卒業程度)	年令不問 (農業土木または土木技術職の 総従事年数 3 年以上の経験者)

◇日程 A区分、B区分、C区分共通

募集期間：平成 27 年 10 月 13 日（火）～平成 27 年 11 月 6 日（金）

試験日：（一次）平成 27 年 11 月 22 日（日）（二次）平成 27 年 12 月 13 日（日）

試験場所：（一次）高松商工会議所 （二次）香川県土地改良事業団体連合会

◇受験申込書の請求先

香川県土地改良事業団体連合会 〒760-0017 香川県高松市番町 2 丁目 4 番 27-301

1. 本会の総務課で直接交付します。
2. 郵送での受験申込書の請求も受け付けます。この場合、あて先明記の返信用封筒（角型 2 号 120 円切手貼付）を同封してください。

◇問い合わせ 香川県土地改良事業団体連合会 総務課 担当：石田 TEL:087-822-0303

会 と 催 し

開催月日	会 の 名 称	開催場所
9 月 10 日 ～11 日	平成 27 年度換地関係異議紛争処理対策検討会	高 知 県
12 日	矢延平六追悼法要（香川町浅野土地改良区）	高 松 市
13 日	新池神事例祭（香川町浅野土地改良区）	高 松 市
16 日	香川県農業会議賛助団体会議	高 松 市
17 日	平成 27 年度高松市管内土地改良区研修会	高 松 市
18 日	平成 27 年度土地改良工事価格積算基準改正説明会	高 松 市
24 日	香川県農業会議常任会議員会議	高 松 市
25 日	平成 27 年度香川県水土里情報利活用促進協議会幹事会並びに総会	丸 亀 市
28 日 ～29 日	平成 27 年度中国四国農政局講習会施設機械（基礎）	岡 山 県
10 月 5 日	平成 28 年度農業農村整備事業等予算概算に関する意見交換会	高 松 市
6 日	平成 27 年度土地改良区役職員研修会	高 松 市